

このうち、外国人児童生徒が学校に編入する際は、管理職に求められる配慮点は、①温かい面接を工夫する②担任を支え、保護者との信頼関係を築く③日本語指導の環境を整え習得や適応の状況を把握する④児童生徒の成長と担任を見守る⑤全教職員で取り組む体制をつくる⑥地域連携を図る⑦データベースとするの6項目。

卷之二十五 議

指導の全体像を明示

このうち、外国人児童生徒が学校に編入する際は、管理職に求められる配慮点は、①温かい面接を工夫する②担任を支え、保護者との信頼関係を築く③日本語指導の環境を整え習得や適応の状況を把握する④児童生徒の成長と担任を見守る⑤全教職員で取り組む体制をつくる⑥地域連携を図る⑦データベースとするの6項目。

卷之二十五 議

全授業の3割
で活用目指す

デジタル教科書教材
協議会が成果発表会

山形県村山市立樋岡学校 平成21・22年度 国語科研究概要全体構想図〈一部抜粋〉

〈研究主題〉伝え合いを通して、確かな学びをつくる授業を工夫
～観点を明確にして読み、考への深まりを言葉で伝え合う授業づくり～

学習指導要領 国語科の目標

「国語を適切に表現し、理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養う言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を愛する態度を育てる。」

〈国語科での目指す生徒の姿〉

目的・意図・必要に応じた読みを身に付け、課題に主体的に取り組み、自分の思いや考への深まりを伝え合うことのできる生徒

「観点を明確に読むとは、学年の系統性や教材の内容に即して、目的・意図・必要に応じた読み方を課題認定したもの

「伝え合う」とは、読むことで身に付けた知識・技能を生かし、考への広がりや深まりを、目的や相手、形態に応じて言語活動を通して伝え合うこと

改訂の趣旨と踏まえた国語科のアプローチ

①実生活・社会の中で生きる力となるためには。

②各教科との学習の基本となり、関連させていくためには。

③「伝え合う力」を育て、言葉を通して適切に表現するためには。

視点
字ふ練習を高める
実験設定と提示

視点2
ねらいに迫るために
伝え合いの姿の明確化

視点3
伝え合いを深めるため
の支援

○読みの観点を明確にした課題を設定し、関係や根拠・批判など思考を広げ読み方を育てていいく。

○既習事項を活用して思考・解決し、具体的で実践的な言語活動を通して伝え合うことで主体的に考える力を付けていく。

○伝え合いにおける生徒の姿を具体的に設定して授業を計画することで、ねらいに迫っていく。

○相手や目的に応じた思考の方法や判断力を育て、自分の考への広がりや深まりを表現する力を育てていく。

○既習内容を活用して思考した考へについて、補助發問等の支援を行なうことで、思考を深め、広げさせねらいに迫っていく。

○生活の中の多様な課題に応じた読解力と表現力を養っていく。

谷が取組むる言語活動を取入れた課題設定と伝え合う場の選定による思考力の向上を図る工夫「観点を明確にして読み、考案の深まることを意味する伝え合ひ授業づくり」で伝えたなどの成果がみられた。この「伝統的な言語文化に親しむ学習づくり」「年間指導計画と指導様式の改善」に取り組んだ。

取り組みを通して、△学年の系統性と生徒の実態、既習内容との関連があり、主体的に取り組めることで、生徒たちの言語活動を取り入れることができた。これが、単元学習前の児童の言語の実態や単元で身だつけたい力、設定した言葉を意図的に設定する語活動、単元学習後の△城北小では、国語科の「読み方と表現力を育てる読み方による、保護者が日常生活とともに感想等を話し合うなど家庭における讀書の楽しさや意義を感じ取れた。

△朝の言語活動の時間で「古典散歩」の実践ができるなどの成果がみられた。

（読みタメ・きらりタメ）の充実により、読む読書や各活動に樂しくなった。また、その積み上げを国語科の授業改善に生かすことができた。また学校外の朝読と家庭での家読についても、つながり活動としても機能した。

する慶應義塾大学ティアザイン研究科教授(写真)は同会を代表して「今年度は同じジョブをもとに実証研究に力を入れたい。東日本大震災の被災地では63万冊の教科書が流されたほか、児童生徒の安否確認など安全確保のための学校のネットワーク活用などが課題として明らかになった。デジタル教科書・教材の重要性が一層高まった。関係団体と連携して前向きに取り組みたい」などと抱負を語った。

指導の全体像を明示

言語力の育成で研究成果まとめる

国研指定校

りを言葉で伝え合う授業「くり」をテーマに、児童に生きて働く語彙力の育成に身につけさせたい力感のテーマについて、その指導内容を一枚の考え方などを伝え舍てて構成表にまとめ、指導の一とで生徒の思考を深める実践を進めてきた。

△国語科の単元構成と
指導構想を一覧の指導案につけさせ、目的・相手、場面などを意識させ、実践を通して向上を見据えた指導の全体構造が明確に意識し、教材に応じた「読むこと」の指導事項を絞り込み、関係や根幹を指す指導計画の工夫により、読む力を児童の読み書き生活に反映させることができた。

◆ 横岡中では、「学習意

トの計画は、①コンテ
ンツ・ソフトの教育クラ
ウド③21世紀授業④ア
クセシビリティーのW
Gなどに、①個別一
斉・協働学習でのコンテ
ンツ・ソフトの制作およ
び整備指針などの策定②
B)を2013年度約167
億の中期財政指掌計画
の促進⑥教育情報化
措置法の制定の8項目
このうち、②につい
ては「教育の情報化化
に関する地方財政措置
法」を2013年7月に
閣議決定した。この
中で、主な内容は、
(1)中期財政指掌計
画の実現に向けた教
育情報化の促進、(2)
は「教育の情報化化
に関する地方財政措
置法」を2013年7月に
閣議決定した。この
中で、主な内容は、
(1)中期財政指掌計
画の実現に向けた教
育情報化の促進、(2)

促進課長が登壇し、両省
が連携して進める
「フューチャースクール
にて
推進事業」などの学びの
策に
インベーチョンを確立す
るための施策について説
明した。
(2)
3億
まで
D-IT副会長・事務
官

このうち、外国人児童生徒が学校に編入学する際に管理職に求められる配慮点は、①温かい面接を工夫する②担任を支え、保護者との信頼関係を築く③日本語指導の環境を整え習得や適応の状況を把握する④児童生徒の成長と担任を見守る⑤全教職員で取り組む体制をつくる⑥地域連携をコーディネートする――の6項目。①は事前の準備と丁寧な対応、保護者や児童生徒が学校に編入学する際に管理職に求められる配慮点は、①温かい面接を工夫する②担任を支え、保護者との信頼関係を築く③日本語指導の環境を整え習得や適応の状況を把握する④児童生徒の成長と担任を見守る⑤全教職員で取り組む体制をつくる⑥地域連携をコーディネートする――の6項目。①は事前の準備と丁寧な対応、保護者や児童生徒を公表した。昨年7月設立の同協議会の、これまでの検討成果などを発表した。この中で、2015年記念館で成果発表会を開き「D-i-TECHジョン」度までの達成目標としていたもの。

全授業の3 で活用目指 ビジュンと実証研究計画開

実証研究「D・I・T・T未		小中高全		心を磨く授業		未の理解と遵守		公共的なネットワーク社会の構築	
年	度	小	中	高	全	小	中	高	全
平成24	1	52.1	53.1	54.1	54.1	61.3	62.1	63.1	64.1
平成24	2	53.1	54.1	55.1	54.1	62.1	63.1	64.1	65.1
平成24	3	54.1	55.1	56.1	55.1	63.2	64.2	65.2	66.2
平成24	4	55.1	56.1	57.1	56.1	63.3	64.3	65.3	66.3
平成24	5	56.1	57.1	58.1	57.1	64.1	65.1	66.1	67.1
平成24	6	57.1	58.1	59.1	58.1	64.2	65.2	66.2	67.2
平成24	7	58.1	59.1	60.1	59.1	64.3	65.3	66.3	67.3
平成25	1	59.1	60.1	61.1	60.1	65.1	66.1	67.1	68.1
平成25	2	60.1	61.1	62.1	61.1	66.1	67.1	68.1	69.1
平成25	3	61.1	62.1	63.1	62.1	67.1	68.1	69.1	70.1
平成25	4	62.1	63.1	64.1	63.1	68.1	69.1	70.1	71.1
平成25	5	63.1	64.1	65.1	64.1	69.1	70.1	71.1	72.1
平成25	6	64.1	65.1	66.1	65.1	70.1	71.1	72.1	73.1
平成25	7	65.1	66.1	67.1	66.1	71.1	72.1	73.1	74.1

原則として著作権者の了解が必要でも個人としての使用や授業利用する場合は例外とされることが多い。などを理解することを、権利尊重し侵害しないことなど、知識財産権について学ぶ——という指導例が紹介されている。

清教モノクロ指掌カタログ		年次	分野	技術
心を磨く領域	情報社会の論理	低	小	1-1 人間の仕事とその大きさ
		中	中	1-2 自分の問題をどう見るか
		高	高	1-3 どうして自分はうらやましいのか
		中	金	1-4 どうして自分はうらやましいのか
		高	金	1-5 どうして自分はうらやましいのか
	左の運営と遵守	低	小	2-1 生活のルーチン
		中	中	2-2 生活の規律や規範
		高	高	2-3 生活の規律や規範
		中	金	2-4 生活の規律や規範
		高	金	2-5 生活の規律や規範
公共的なネットワーク社会の構築	左の運営と遵守	低	小	3-1 公共のネットワーク
		中	中	3-2 公共のネットワーク
		高	高	3-3 公共のネットワーク
		中	金	3-4 公共のネットワーク
		高	金	3-5 公共のネットワーク
	公共的なネットワーク社会の構築	低	小	4-1 公共のネットワーク
		中	中	4-2 公共のネットワーク
		高	高	4-3 公共のネットワーク
		中	金	4-4 公共のネットワーク
		高	金	4-5 公共のネットワーク